

Action for

知の冒険

人類の知の地平を広げようと挑む
第一線の研究を支える。

Action report

梶田隆章教授のノーベル物理学賞受賞を支えた「スーパーカミオカンデ」。

もともとは、三井造船の圧力容器、低温液化石油ガス(LPG)容器の設計・製造が第一線の研究者たちの目にとまったことがきっかけでした。岐阜県飛騨市にある神岡鉱山。その地下1,000メートルに設置されているニュートリノ検出設備「スーパーカミオカンデ」。直径39.3メートル、高さ41.4メートルの巨大なタンクを作り、その内部に約11,000本の光電子増倍管を取り付け、50,000トンの超純水を満たすというきわめて複雑な観測装置の建設に、三井造船は基本構想の段階から参加していました。そして、この施設での観測結果をもとにした研究で、2015年、梶田隆章教授がノーベル物理学賞を受賞。人類の知の地平を広げる研究に携わることができたことに、私たちも深く感動しました。これからも研究施設の建設で、研究者たちの熱い挑戦を支えていきます。

Resource 01
大型構造物
建設技術

Resource 02
圧力容器の
設計・製造技術

Resource 03
蓄積してきた
人的ネットワーク

今までにない研究開発設備の開発・建設

スーパーカミオカンデ建設の様子 / 岐阜県飛騨市神岡鉱山